

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館  
 TEL:03-3453-9904 FAX:03-3453-7573 <https://www.jiha.jp>

## 大阪重粒子線センター・大阪国際がんセンター見学会 開催案内

来年1月の月例行事は、標記センターを見学させて頂きます。同日の午前と午後での開催となりますので、参加ご希望の方は、2頁目の申し込み方法をご覧の上、お申し込み下さい。

記

大阪重粒子線センター <https://www.osaka-himak.or.jp/>

- 日 時 2019年1月26日(土) 10:00-12:00
- 所在地 大阪府大阪市中央区大手前3-1-10
- 設 計 日建設計
- データ 治療室3室(6ポート) / 地上3階/S造 / 延8,849 m<sup>2</sup> / 2017年10月竣工
- 特 徴 重粒子線がん治療施設としては国内6施設目。大阪城大手門前というこの土地が持つ時間の「積み重ね」が感じられるペイシェントファーストな建築を目指した。施設構成では南西部に窓のない遮蔽躯体部分を、東面と北面に低層の居室部分を配置し、全体の圧迫感の軽減を図るとともに府警本部、大阪国際がんセンターから大阪城への眺望を確保、1階に患者エリア、2階にスタッフエリア、3階にVIPエリアをまとめることで明快でコンパクトな施設構成とした。
- 交 通 Osaka Metro 谷町線・中央線「谷町四丁目」駅より、徒歩8分
- 定 員 50名 (JIHa 会員に限る)
- 参加費 3,240円 (税込)

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.0時間 (予定)

建築CPD (継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム (予定)

.....

大阪国際がんセンター <http://www.mc.pref.osaka.jp/>

- 日 時 2019年1月26日(土) 14:00-16:30
- 所在地 大阪府大阪市中央区大手前3-1-69
- 設 計 日本設計+竹中工務店
- データ 500床 / 地上13階・地下2階 / RC造一部S造 (免震構造) / 延68,268.61 m<sup>2</sup> / 2016年11月竣工
- 特 徴 当センターは、大阪府におけるがん治療の中核施設の役割をになう専門病院であり、「病院」に加え、治療成績向上の方法を見出す「研究所」大阪府のがん患者のデータ収集から予防と早期発見に努める「がん対策センター」が一体となった、先進的な診断・治療法を開発提供する機能を有した施設である。またがんは「長く付き合う病気」へとなりつつあり、だからこそ患者さんの「がんストレス」を取り除くことが重要と考え、対峙するスタッフを支え、情報を受発信する施設となることを目指した。
- 交 通 Osaka Metro 谷町線「谷町四丁目」駅北改札口より、徒歩約5分
- 定 員 30名 (JIHa 会員に限る)
- 参加費 3,240円 (税込)

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.5時間 (予定)

建築CPD (継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム (予定)

## ●1 月見学会申込みについて

1月の見学会は、どちらか一方でも、両施設共でもお申込みいただけます。

12/10～12/12の申込み期間中に2件同時に受付しますので、ご希望の施設名を必ず明記のうえ、お申込みください。

申込み方法の詳細は下記をご参照ください。

## ⌘ 申込方法

- 1) 申込方法：原則としてE-mailに限ります。
- 2) 申込期間：12月10日（月）10：00～12月12日（水）15：00（3日間）  
先着順ではございませんので、上記受付期間中にお申し込みください。お申し込み数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。なお、抽選は施設ごとに行います。2施設にお申し込みの場合でも、抽選の結果で1施設のみのご参加となる場合もございます。併せてご了承ください。
- 3) 記入事項：件名「大阪重粒子線センター見学会参加申込み」、「大阪国際がんセンター見学会参加申込み」、「大阪重粒子線センター+大阪国際がんセンター見学会参加申込み」のいずれかを明記の上、①参加者名（法人会員は複数並記可）、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mailアドレス、⑤〒・住所（返信先）を記載のこと。
- 4) 申込人数：機会均等のため、応募者多数の場合は抽選の上、法人会員は1社2名様以内とさせていただきます。個人会員は本人のみとし、代理出席はできません。
- 5) 申込の確認：お申し込みいただいたものについて、抽選のない場合は受付期間後の翌日、抽選を行った場合は受付期間後3日以内（土日祝日除く）に結果をメールで返信致します。返信のない場合はE-mail等にてお問い合わせ下さい。
- 6) 受付期間終了後、抽選となった場合は、申込数と併せてホームページにてその旨ご報告します。なお、受付期間内に定員に達しなかった場合は、引き続き受付します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office@jiha.jp

～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．

## ユニットケア研修フォーラム2018 開催案内

本年度は、『「口から食べる幸せ」を問い直す～暮らしをサポートするスキルを学ぼう～』をテーマに、入居者の暮らしをサポートするスキルの向上を目的に研修会を実施します

記

- 日 時 2019年3月5日(火) 9:30～16:30 (企業展示は8:45から)
- 会 場 パシフィコ横浜 (神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)
- 参加費 7,560円(税込) / 早割(12月1日～12月31日まで) : 6,480円(税込)
- 主催 一般社団法人日本ユニットケア推進センター
- 定員 1,000名程度
- カリキュラム 9:30-10:00  
全体会：オープニング
- 10:00-11:30  
基調講演：  
「人生の最期まで食べる幸せを支援するために～正しい食事介助技術の普及を～」  
《講師》NPO法人 口から食べる幸せを守る会 理事長 小山 珠美 氏
- 11:45-15:15 (昼休憩 75分)
- 第1分科会：シンポジウム  
「人材不足／多様な働き方を考える」
- 第2分科会：①小山珠美先生による体験セミナー  
『食事介助のスキルを学ぶ／口から食べるを問い直す！』  
②講演  
『「木」のある暮らし～暮らしとケアを支える施設の木造・木質化～』
- 第3分科会：ワークショップ  
『取り組み始めているがうまく作成できない／自施設の24Hシート作成課題をあぶりだす』
- 第4分科会：実践報告  
『暮らし続けることの実践を学ぶ／暮らし続けることの意義を問い直す』
- 15:30-16:30  
全体会：「介護の未来を考える」
- お申込方法 日本ユニットケア推進センターHP (<http://www.unit-care.or.jp/>) 内WEB  
フォームよりお申し込みください。
- 申込受付 2018年12月1日(土)より申し込み受付開始
- お問合せ 日本ユニットケア推進センター  
TEL:03-5577-6186 FAX:03-5577-6187 E-Mail:info02@unit-care.or.jp 担当:古屋

～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・

## 古川医療福祉設備振興財団

### 医療・福祉等設備の先進的研究及び調査活動の研究助成のご案内

古川医療福祉設備振興財団では、医療・福祉等機器、医療・福祉等設備の先進的な研究開発や調査活動、最新の設計技術、建築・設備技術を取り入れた病院建築、ICT技術を駆使した地域連携システムの研究開発等に対して研究助成を行います。

**研究対象領域：** (1)医療又は福祉等設備

(2)医療又は福祉等機器

(3)医療又は福祉等システム

(4)医療又は福祉等施設計画

(5)医療又は福祉等施設建築

(6)医療又は福祉等人材育成

(7)その他、医療又は福祉等のインフラに関する事項

**対 象：** 上記研究対象領域に、優れた学術研究・調査に従事されている方  
国内の大学もしくは研究機関に属する若手の方(原則として40歳以下)

**助 成 額：** 最大200万円  
※助成金は1件あたり200万円を限度とします。  
※助成期間は原則として単年度となります。

**応募締切：** 平成30年12月29日(郵送の場合、平成30年12月31日消印有効)

**応募方法：** 財団ホームページ (<http://furukawa-found.or.jp/>) 内の所定の応募申請書に  
必要事項を入力し、財団理事長宛に送付してください。  
なお、ご提出の際は原本および、提出書類(捺印済)の全PDFを収めた電子媒体  
(CD)を送付してください。

**問合せ先：** 一般財団法人古川医療福祉設備振興財団 事務局  
TEL:06-6369-0130 FAX:06-6369-3191

～．

## 月刊「近代建築」2018年11月号 「特集 医療建築 地域医療を支える医療施設」

月刊「近代建築」では寛淳夫氏（工学院大学教授、JIHa 理事）監修による論説と医療・福祉施設における話題作 34 作品を収録した全巻特集号「医療建築 地域医療を支える医療施設」（A4 変型判、322 頁、定価 2,300 円税込、送料別途）を刊行します。

建築・設備設計、病院経営・医療に携わる方々をはじめとする幅広い分野の方々に向けての特集となっておりますので、この機会にぜひご購入いただけますようご案内いたします。

**巻頭文：**病院を建てたくなるまちづくりと地域に寄り添う病院の理想像／仲井 培雄

**座談会：**地域を支える医療施設／境野 健太郎×巖 爽×渡辺 玲奈×小林 健一

**論文：**地域医療を支えるリハビリテーション医療と施設計画／西村 一志

**論文：**地域医療を支える療養病床と施設計画／久野 英樹

**論文：**地域のなかの統合的なケアの場所／津嶋 功

- 掲載作品：**
- 石川県立中央病院 設計・監理／日建設計 施工／本棟：大成・トーケン・表・鈴木・丸西・石田 特定建設工事共同企業体 エネルギーセンター棟：みづほ・橘・本田 特定建設工事共同企業体
  - 公益社団法人 仙台市医療センター 仙台オープン病院 設計・監理／鹿島建設 施工／鹿島建設・阿部建設 特定建設工事共同企業体
  - 和泉市立 総合医療センター 基本設計・監理／内藤建築事務所 実施設計／清水建設一級建築士事務所 施工／清水建設
  - INADA CLINIC 設計・施工／清水建設一級建築士事務所 施工／清水建設
  - 医療法人 愛全会 愛全病院 設計・監理／清水建設一級建築士事務所 施工／清水建設
  - 茨城県西部メディカルセンター 設計・監理／山下設計・根本英建築設計事務所 設計共同企業体 施工／前田建設工業
  - 前橋赤十字病院 設計・監理／山下設計 施工／清水・小林・池下 特定建設工事共同企業体
  - 公立藤岡総合病院 設計・監理／日本設計 施工／大成建設
  - 埼玉医療生活協同組合 羽生総合病院 設計・監理／横河建築設計事務所 施工／鹿島建設
  - 獨協医科大学埼玉医療センター 4号館 設計・監理／久米設計 施工／清水建設
  - 東邦大学医療センター大橋病院 設計・監理／佐藤総合計画 施工／東急建設
  - 医療法人社団 青葉会 牧野リハビリテーション病院 設計・監理／清水建設一級建築士事務所 施工／清水建設
  - 神奈川歯科大学附属病院 設計・監理／日揮 施工／五洋建設
  - 厚木市立病院 設計・監理／日本設計 施工／大成建設・小島組 特別共同企業体
  - 平塚市民病院 設計・監理／NTT ファシリティーズ 施工／鹿島・匠特定建設工事共同企業体ほか
  - JA 長野厚生連 浅間南麓こもろ医療センター 設計・監理／石本建築事務所 施工／北野建設

- 公立陶生病院 東棟 設計・監理／日本設計 施工／竹中工務店
- 豊田若竹病院 設計・監理／中日設計 デザイン監修／タイプ・エービー 施工／熊谷組
- 奈良県立総合医療センター 設計・監理／梓設計 施工／奥村・村本・山上特定建設工事共同企業体
- 公益財団法人 日本生命済生会 日本生命病院 設計／大林組一級建築士事務所 監理／日建設計 施工／大林組、大成建設
- 友誼会総合病院 設計・監理／東畑建築事務所 施工／フジタ
- 社会医療法人 愛仁会 高槻病院 設計・監理／大林組一級建築士事務所 施工／大林組
- 那智勝浦町立温泉病院 設計・監理／鴻池組 施工／鴻池組
- プライムホスピタル玉島 設計・監理／積水ハウス・有建築研究所 施工／積水ハウス
- 倉敷市立市民病院 設計・監理／昭和・三木 設計共同企業体 施工／藤木・ナイカイ・藤原 建設工事共同企業体
- 高松市立みんなの病院 設計・監理／山下・森 設計共同企業体 施工／西松・合田特定建設工事共同企業体
- 聖マルチン病院 設計／大成建設一級建築士事務所 監理／大成建設工事監理一級建築士事務所 施工／大成建設
- 住友別子病院 設計・監理／日建設計 施工／鹿島・三井住友 建設工事共同企業体
- 地域医療支援病院 喜多医師会病院 設計・監理／新企画設計 施工／一宮工務店・村上工業特定建設工事共同企業体
- 福岡輝栄会病院 設計・監理／伊藤喜三郎建築研究所 施工／安藤ハザマ
- 医療法人社団 誠和会 牟田病院 新病院棟 設計・監理／大成建設一級建築士事務所 施工／大成建設
- 地方独立行政法人 芦屋中央病院 設計・監理／メイ建築研究所 施工／浅沼組
- 社会福祉法人 聖家族会 みさかえの園あゆみの家 設計・監理／山田総合設計 施工／松尾・吉川特定建設工事共同企業体
- 船橋整形外科クリニック 設計・監理／日建設計 施工／戸田建設

記事：鉛を全く使わずにX線を確実に遮蔽する石膏ボード／技研興業  
 病院内の安心・快適を創造する自動ドア／ナブテスコ  
 建築空間の形成、成長・変化する医療機能の持続性に対応するパネルシステム／オカムラ  
 ES事業に加えてFMの観点を含めた事業者選定が求められる時代／日本管財  
 ゲリラ豪雨による病院やビル、店舗、工場、マンション等の通用口の浸水対策／文化シャッター

〔購読申込み〕ファックス／または月刊「近代建築」ホームページ上のご注文フォームにて。

株式会社 近代建築社「医療特集号 購読申込係」宛 FAX 03-3864-1722

〒101-0031 東京都千代田区東神田 2-10-17 東神田 I Nビル 6階 TEL 03-3864-7741

<https://ssl.alpha-mail.ne.jp/kindaikenchiku.co.jp/cgi-bin/order/index.html> → 「雑誌のご注文」へお進み下さい。